

令和6年10月4日

関係機関の長 殿

琉球大学教育学部長 小野寺 清光

(公印省略)

教 員 の 公 募 に つ い て

このたび、本学部では下記の要領で教員を公募することになりましたので、関係各位へ周知方よろしく申し上げます。

記

1. 職名及び採用数 准教授又は講師1名（年俸制Ⅱ）
2. 所 属 教育学部 特別支援教育講座
3. 専門分野 特別支援教育
4. 担当科目及び職務内容
(学部) 肢体不自由者教育／肢体不自由者の心理・生理・病理／インクルーシブ教育指導法Ⅰ／ダイバーシティ教育実践研究ⅡA・ⅡB／特別支援教育概説／特別支援教育の心理・生理・病理概説／卒業研究／特別の支援を必要とする多様な子どもへの理解と支援（教育学部及び全学向け）ほか
(大学院) 専門職学位課程（高度教職実践専攻）
肢体不自由児の理解と支援／重複障害児の理解と支援
5. 採用予定年月日 2025年4月1日
6. 応募資格
 - (1) 学位：修士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の研究業績を有すること。
 - (2) 資格：肢体不自由者領域を専門とし、重複障害教育やインクルーシブ教育、ダイバーシティ教育などの幅広い科目を担当できること。
 - (3) 教育（研究）歴：初等教育機関、中等教育機関、高等教育機関等で勤務した経験を有する者が望ましい。

- (4) 業績及び実績：教育職員免許法施行規則に規定される特別支援教育の「肢体不自由者教育」、「肢体不自由者の心理・生理・病理」「インクルーシブ教育指導法Ⅰ」、「特別支援教育の心理・生理・病理概説」、「肢体不自由児の理解と支援」、「重複障害児の理解と支援」に関する教職課程認定審査を通過できる見込みのある業績を有する者。また、「特別支援教育概説」、「ダイバーシティ教育実践研究」「特別の支援を必要とする多様な子どもへの理解と支援（教育学部及び全学向け）」等の特別支援教育の専門科目についても担当できる業績を有する者が望ましい。
- (5) 在職中は、科学研究費助成事業を含み外部資金に代表者として応募すること。

7. 提出書類

- (1) 履歴書（添付書類の書式を活用してご記入下さい。） 1部
- (2) 研究教育業績等調書（添付書類の書式を活用してご記入下さい。） 1部
- (3) 授業担当科目に対する研究業績調書（添付書類の書式を活用してご記入下さい。）
1部
- (4) 主な研究業績の別刷、またはそのコピー 5編以内
- (5) 大学卒業及び大学院修了証明書、又はそれに準ずるもの
- (6) 着任後の沖縄での学校教員養成に関する教育の抱負（日本語で2000字程度、様式随意）

※第二次選考段階で、模擬授業（「肢体不自由者教育」を予定）のシラバス及び模擬授業で使用する教材資料、最終学歴証明書、(4)以外の論文等の別刷（コピー可）および教育業績等の証拠になる文書等を提出していただきます。

8. 選考方法

- ①琉球大学教育学部教員選考内規を適用して、提出書類にもとづいて第一次選考を行う。
- ②第一次選考で残った方を対象に、模擬授業及び面接による第二次選考を行う。
- ※面接を行う場合の旅費などは自己負担となりますのでご了承ください。また、状況によっては遠隔システムを活用し面接等を行います。

9. 待遇

雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤、採用労働制を選択可）

給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）

諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）

休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日

福利厚生：文部科学省共済組合に加入

10. 応募期限 令和6年11月29日（金）午後5時必着

11. 書類提出先 〒903-0213

沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学総務部人事企画課任用係宛

TEL (098)895-8023 FAX(098)895-8013

※ 郵送の場合は「書留」とし、封筒の表に「教育学部特別支援教育講座教員応募書類在中」と朱書きすること。また、応募書類の返却を希望する場合は、返信用封筒（住所記入・切手添付）を同封して下さい。同封されていない場合は、選考終了後に当方で廃棄処分します。

12. 照会先 琉球大学教育学部特別支援教育専修 主任 權借珍

TEL : 098-895-8420

E-mail : kwon@edu.u-ryukyu.ac.jp

13. 備考

- * 応募書類等の個人情報については、選考の際の資料とする以外には使用しません。
- * 地方公共団体（傘下の小・中・高等学校等を含む）を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合、原則として、本学での退職手当における在職期間算定には、地方公共団体での在職期間を通算しないものとします。（その他公的機関を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合の退職手当に関する取扱いは、国立大学法人琉球大学職員退職手当規程に定めるところによります。）
- * 琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。また、教員選考にあたっては出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。
- * 本在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」について業績評価の対象となります。
- * 本学と沖縄県教育委員会との人事交流に基づいて本学に着任している大学教員及び附属学校教員は、人事交流による在任中に応募することはご遠慮ください。
- * 琉球大学の教員の定年は、満65歳です。
- * 琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。